

校長室

「今年を表す漢字一字」や「流行語大賞」など、この一年の総括をあらわす目にする。私は天文マニアではないが、アメリカ航空宇宙局(NASA)が発表した「木星の衛星エウロパの表面から水蒸気らしきものが噴き出しているところを観測した(本年九月二十六日付新聞報道)」というニュースに心が躍った。エウロパは木星の内側から六番目を回っている大きな衛星で、地球の衛星である月より少し小さい。表面は氷でおおわれ、その下には液体の水をたたえた海があると考えられており、もしかしたら地球外生命がいるのではと期待がふくらんだ。普段の生活でも何かに期待したり、希望を持ったりすることは多い。その期待や希望が叶えば、心が躍るばかりか達成感も味わえ、生活にも張りが出てくるように思う。つまり、期待や希望は心の支えになるとも言える。



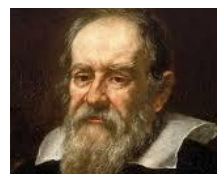
『結果には全て・・・原因がある』

高等支援学校桃花台学園 校長 宮下 誉夫
Principal Takao Miyashita

それぞれの目標設定が現実的であったのか、具体的であったのかということば振り返る必要がある。期待や希望は、ただ持っているだけではなかなか実現できない。なぜだろうかと、答えは簡単だ。努力しないからだ。期待や希望があるなら、それを目標に変えて、努力すればいいように思うがどうだろうか。

ところで、エウロパを発見したのは、地動説での裁判や落体の法則などがよく知られているあのガリレオ・ガリレイである。ガリレイは、いくつも有名な言葉を残している。その中の一つである『見えないと始まらない。見ようとしてないと始まらない。』『結果には全て・・・原因がある』という言葉、本校の生徒や職員に贈りたい。この言葉の裏には、ものごとを直視するだけでなくどのように受け止めるか、また、結果を単に追い求めるのではなく、どのように取り組んできたか振り返ることも大事であると言っているような気がしてならない。年末という節目にあたって、この二学期また今年一年をそれぞれが締めくくる意味では是非今の自分と向き合ってきた。

皆さんにとって、来年も良い一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。



【天文学の父】
ガリレオ・ガリレイ
(Galileo Galilei)

イタリアの
・天文学者
・物理学者
・哲学者



INFORMATION
TOKADAI

桃花ダイスキマーケット

「秋の大収穫祭」には、多数の皆様方にご来場いただき、誠にありがとうございました。本年度は、残すところあと2回です。皆様方のご来場を心からお待ちしております。

第8回 1月17日(火)午後1:00開店
第9回 2月14日(火)午後1:00開店

企業対象学校説明会②

本年度2回目の「企業対象学校説明会」を2月17日(金)に開催します。本校の教育内容等を広く公開いたしますので、ぜひご参加ください。

入学者選抜検査

本校の入学者選抜に係る日程は、次のとおりです。詳細については、要項等の関係文書を十分にご確認ください。

- ◇願書の出願期間◇ 1月19日(木) [一括受付]・1月20日(金)・1月23日(月)
- ◇入学者選抜検査◇ 2月 2日(木)
- ◇許可予定者発表◇ 2月 9日(木)
- ◇入学説明会◇ 3月14日(火)
- ◇再募集出願期間◇ 3月15日(水)・3月16日(木)
- ◇再募集検査◇ 3月17日(金)
- ◇許可予定者発表◇ 3月22日(水)



山梨県立高等支援学校桃花台学園
〒406-0026 山梨県笛吹市石和町中川1400
TEL 055-263-7760 FAX 055-263-0741
URL <http://www.toukadai.kai.ed.jp/>



オリジナルパン【桃の花】
今期の新商品です。農園で収穫した桃を使い、桃の花の形に焼き上げました。ぜひご賞味ください! (数量限定)



CHALLENGE
Tokadai

チャレンジ桃花台

Vol.5

2016/12/22

CONTENTS...

- ◇ 修学旅行
- ◇ 桃翔祭
- ◇ 現場実習
- ◇ 校長所感
- ◇ イベント案内



第2学年 沖縄修学旅行 2016/12/14~17

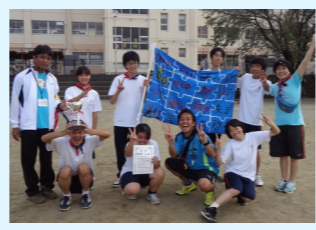


体育祭 クラス優勝

体育祭の練習では、なかなかクラスがまとまらず、とても心配していました。前日の最終練習で、やっと全員がそろったときには、ホッとしました。

当日までいろいろありましたが、優勝カップと一緒に全員で笑顔の写真が撮れたことは、最高の思い出になりました。

2-D委員長 清水綾乃



Toshō-Festa 2016
今、羽ばたきとき ~93人の騎士~

クラス旗 最優秀賞



1-Dはとても仲のよいクラスです。なので、生徒と先生の手形と、全員が肩を組んで丸い輪の形になるようにデザインしました。

1-D旗デザイン 浅井明日香

浅井さんのデザインを、クラス全員で仕上げました。今回のように、1-Dは【YDK】=「やればできるこのクラス」なのです！

1-D委員長 加々美秀明



『ゆいまーる』：沖縄の言葉で、「一緒に頑張りましょう」「協力し合います。豊富な学びにあふれた修学旅行でしたが、この三泊四日で深まった仲間との『ゆいまーる(絆)』も、とても貴重なことです。こちらも、すばらしい修学旅行の成果でした。

沖縄の歴史・文化に触れて

2学年主任 石原 昌志

第2学年修学旅行 12/14~12/17

第二学年の修学旅行。実に学び多き、密度の濃い三泊四日でした。その規模の大きさに驚いた「玉泉洞の鍾乳洞」。裸足になってコメツキガニを追いかけた「マングローブ林」。咲く花や吹く風に、生徒は沖縄の自然を満喫していました。また、沖縄の伝統芸能「エイサー」の体験。琉球王国のシンボル「首里城」の見学。沖縄の文化と歴史に直接触れることができました。

「平和の礎」「ひめゆり平和祈念資料館」。同年代の女学生が、尊い命を落としたりひめゆりを献鶴しました。生徒は、展示されている写真や書物の前で足を止め、一人一人が「戦争」の悲惨さと「平和」の尊さについて考えました。



「働く」という体験 Internship

体験実習・現場実習 10/18~11/2

第1学年の「体験実習」、第2学年・第3学年の「現場実習」は、卒業後の就労をめざした本校教育活動の中心的な取組です。約2週間という期間において、1年生は3日間ずつ数か所で、そして2・3年生は期間を通して1か所で実習します。



3年生は、定期実習としては今回が最終です。これまでの学習成果を発揮して真摯な態度で取り組み、実習後には採用の内定を受けた生徒も出てきています。企業の方々は、「就職には、仕事の正確さ・丁寧さ・スピードに加え、『挨拶』や『返事』、人に接する『態度』が重要です。」と言います。日ごろの学校生活において、身に付けておくことがとても大切なのです。

夢・希望の実現に向けて、ラストスパート！

PHOTO CLIP

「社員さんでは？」と見間違ふほど、制服や仕草が板に付いている人も・・・。